

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	短時間正規雇用支援事業	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	厚生労働省医政局	担当課室	医事課	医事課長 村田善則		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	・平成21年3月30日医政発第0330014号「勤務医等環境整備事業実施要綱の実施について」 ・平成21年5月13日厚生労働省発医政第0513001号「医療提供体制推進事業費補助金の交付について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医師確保については、全国各地において深刻な問題となっており、地域で必要な医師の確保を図るための早急な対応が求められている。特に、勤務医の過重労働の軽減及び女性医師対策は喫緊の課題となっており、「短時間正規雇用」の導入により、フルタイム職員と比較して所定労働時間の短く、基本的には残業がない短時間勤務制度を医師が選択できる体制を整え、医療機関における医師を安定的に確保することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「短時間正規雇用」を行っている病院に対して、代替医師の雇い上げに必要な経費を補助する。 補助先：都道府県（間接補助先：市町村、厚生労働大臣が定める者） 補助率：1/3（負担割合：国1/3、都道府県1/3、事業者1/3）					
実施状況	平成20年度実施先（3県） 東京都・愛知県・高知県 平成21年度交付決定先（15県） 岩手県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・長野県・静岡県・愛知県・奈良県・山口県・香川県・高知県・大分県・宮崎県					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		466	1,523	—	—
	執行額		1	37		
	執行率		0.2%	2.4%		
	総事業費(執行ベース)		22	196		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、各都道府県から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。				
	見直しの余地	当該事業は昨年度の実刷新会議の事業仕分けにおいて、「診療報酬の見直し」と組み合わせて考え、「予算要求の縮減（半減）」との評価結果を受け、診療報酬で対応することとし、平成21年度限りで廃止した。				
予算監視の所見率化	本事業の必要性を検討のうえ、平成21年度をもって廃止している。					
補記						

厚生労働省
37百万円

〔補助金の交付決定〕
短時間正規雇用支援事業の実施の補助



A. 都道府県
37百万円
(内訳上位10県)
千葉県 7百万円
奈良県 6百万円
埼玉県 3百万円
群馬県 3百万円
栃木県 3百万円
静岡県 2百万円
香川県 2百万円
高知県 2百万円
宮崎県 2百万円
長野県 2百万円

〔短時間正規雇用支援事業の実施の補助〕



B 医療機関
37百万円
(内訳)
安房地域医療センター 2百万円
八街総合病院 2百万円
梅村医院本院 2百万円
小張総合病院 0.9百万円
初石病院 0.6百万円

〔短時間正規雇用支援事業の実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 千葉県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	短時間正規雇用支援事業の実施の補助	7			
計		7	計		0
B. 安房地域医療センター			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	代替医師雇上経費	2			
計		2	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0